

# 令和3年度通常総会議事録

NPO 法人大分県芸術文化振興会議



1 日時 令和3年6月25日(金) 14:00~15:00



2 会場 大分県芸術文化振興会議事務局

3 総会成立宣言

正会員数 246名 (団体会員138名・個人会員108名)

実出席者数 4名

書面表決出席者数 113名

委任状出席者数 54名

合計 171名



4 審議事項

第1号議案 令和2年度事業報告

第2号議案 令和2年度決算報告及び監査報告

第3号議案 令和3年度事業計画

第4号議案 令和3年度予算書

第5号議案 役員報酬



5 議事の経過の内容及び議決の結果

○議長選任 NPO法人大分県芸術文化振興会議理事長 戸口 勝司氏 を選任。

○議事録署名人選任

同 副理事長 後藤 智江 氏

同 理事 佐藤 教明 氏

を 選任。

(1) 第1号議案 令和2年度事業報告

第2号議案 令和2年度決算報告及び監査報告

(議長) 第1号議案、第2号議案は関連があるので一括審議したい。

事務局から説明を求める。

(事務局) 第1号議案

主な事業について説明する。

① 大分県内芸術文化団体の連絡提携事業

・文化を語る夕べは、新型コロナウイルスの感染を防止するため、中止した。

・団体会員にコロナ禍の影響に関するアンケート調査を実施した。

② 芸術文化事業の企画実施及び人材育成事業

・文化キャラバンは資料3~4頁のとおり。芸振主催分は3カ所、共催分は36カ所。コロナ禍により実施できなかった会場は13カ所となった。

・「ライブフェスティバル inOITA」は、コロナ禍を支援する文化庁の委託事業。芸振は口座管理団体として会計を担当、理事長を会長と

する実行委員会方式で実施。

- ・芸術文化事業「芸術フェスティバルの検討」については大分県芸術文化スポーツ振興財団と連携して、大分の歴史・文化を題材とした舞台を令和4年度に開催する方向で検討を進めた。
  - ・バーチャル事業はコロナ禍を支援する県補助事業。HPのリプレースや動画作成を行い、HPやスマートフォンで会員の公演事業を動画で鑑賞出来るようにした。
- ③ 芸術文化団体の推進援助事業
- ・補助事業は、資料5頁のとおり。コロナ禍での中止等により対象事業が減少した。

### 第2号議案

(活動計算書)

- ・令和2年度はライブフェスティバルを受託したため、例年になく金額の多い決算となった。企画実施事業収益の内訳は、県文祭 4,169千円、ライブフェスティバル 50,991千円、バーチャル補助 800千円となった。当期正味財産は1,122千円増加し、前年度繰り越し分と併せて2,499千円を令和3年度に繰り越すことができた。

(貸借対照表)

- ・未収金 6,591,261円の内、6,491,261円はライブフェスティバルの受託費で6,000千円は入金済み。残りも今月中に入金予定。残りの100千円は、会費の未収分で今年度の出来るだけ早い時期に納めていただく予定。
- ・監査報告については、5月26日に監事2名による監査を受けた結果について、10Pに記載された下記内容を監事に代わって報告を行う。
  - 監査の方法のうち、会計監査については、帳簿、書類等を閲覧し、必要と思われる事項は理事長からの報告を求めるなど、合理的な方法で調査した。業務執行については、理事会議事録、機関紙の内容による把握や理事長からの業務執行の報告など必要な方法で調査した。
  - 会計意見について、会計諸表は帳簿の記載と合致し、団体の財産状況を正しく示している。理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する行為等については指摘すべきはないと認める。

(議長) 第1号議案から第2号議案までの質疑を求める。

(出席者) (質疑なし)

(議長) 特に質疑がないので承認される方は挙手を願う。

賛成の挙手3票、書面表決での賛成者113票、私が受任した47票、後藤副理事長が受任した7票の合計170票は出席者の半数を超えているので原案どおり承認とする。

(2) 第3号議案 令和3年度事業計画案

第4号議案 令和3年度予算書案

県芸術  
とした

レイス  
動画で

対象事

なく金  
4,169

800千  
越し分

バルの  
残りの  
納めて

た結果  
と行う。

し、必  
方法  
内容に  
査し

財産状  
法令  
と認め

と、後藤  
るので

(議長) 第3号議案、第4号議案は関連があるので一括審議したい。事務局から説明を求める。

(事務局) 第3号議案  
令和3年度事業計画の中から主なものについて説明する。

- ・文化キャラバンは資料13～14頁のとおり。
- ・海外派遣研修事業は14頁のとおり、新型コロナの関係で昨年度実施できず今年度に延期したもの。
- ・補助事業は資料15～16頁のとおり。昨年度に引き続き新型コロナの影響で事業を中止した団体もあり、今年度も件数が少ないため、交付基準を一部増額変更した。

#### 第4号議案

#### 令和3年度活動予算書

資料17～18頁のとおり、第3号議案の事業計画に対応した予算を計上した。

(議長) 第3号議案、第4号議案について質疑を求める。

(出席者) (質疑なし)

(議長) 特に質疑がないので承認される方は挙手を願う。

賛成の挙手3票、書面表決での賛成者113票、私が受任した47票、後藤副理事長が受任した7票の合計170票は出席者の半数を超えているので原案どおり承認とする。

#### (3) 第5号議案 役員報酬

(議長) 第5号議案について事務局に説明を求める。

(事務局) 令和3年度も役員報酬は無報酬とすることを提案する。

(議長) 第5号議案の質疑を求める。

(出席者) (質疑なし)

(議長) 特に質疑がないので承認される方は挙手を願う。

賛成の挙手3票、書面表決での賛成者110票、私が受任した47票、後藤副理事長が受任した7票の合計167票は出席者の半数を超えているので原案どおり承認とする。

ほかにありませんか。特に質疑がないので承認される方は挙手を願う。

賛成の挙手と書面表決での賛成者の合計が出席者の過半数を超えているので原案のとおり承認とする。

#### 6 議事録署名人の選任に関する事項

|                   |      |       |
|-------------------|------|-------|
| NPO 法人大分県芸術文化振興会議 | 副理事長 | 後藤 智江 |
| 同                 | 理事   | 佐藤 教明 |

#### 7 出席役員

理事 戸口 勝司 後藤 智江 佐藤 教明

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和3年6月25日

議長

石口 隆司



議事録署名人

副理事長  
後藤 智江



議事録署名人

理事  
佐藤 敬明

